印刷用表紙

新規上場申請のための四半期報告書

（第４期第３四半期）

自　2019年10月１日
至　2019年12月31日

株式会社ロコガイド

目　　次

頁

表　紙

第一部　企業情報 …… 1
　第１　企業の概況 …… 1
　　１　主要な経営指標等の推移 …… 1
　　２　事業の内容 …… 1
　第２　事業の状況 …… 2
　　１　事業等のリスク …… 2
　　２　経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析 …… 2
　　３　経営上の重要な契約等 …… 3
　第３　提出会社の状況 …… 4
　　１　株式等の状況 …… 4
　　(1) 株式の総数等 …… 4
　　(2) 新株予約権等の状況 …… 4
　　(3) 行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等 …… 4
　　(4) 発行済株式総数、資本金等の推移 …… 4
　　(5) 大株主の状況 …… 4
　　(6) 議決権の状況 …… 5
　　２　役員の状況 …… 5
　第４　経理の状況 …… 7
　　１　四半期財務諸表 …… 8
　　(1) 四半期貸借対照表 …… 8
　　(2) 四半期損益計算書 …… 9
　　第３四半期累計期間 …… 9
　　２　その他 …… 10
第二部　提出会社の保証会社等の情報 …… 11

［四半期レビュー報告書］

【表紙】

【提出書類】	新規上場申請のための四半期報告書
【提出先】	株式会社東京証券取引所　代表取締役社長　　宮原　幸一郎　殿
【提出日】	2020年５月21日
【四半期会計期間】	第４期第３四半期（自　2019年10月１日　至　2019年12月31日）
【会社名】	株式会社ロコガイド （旧会社名　株式会社トクバイ）
【英訳名】	Locoguide Inc. （旧英訳名　Tokubai Inc.） （注）2019年８月１日から会社名及び英訳名を上記の通り変更しました。
【代表者の役職氏名】	代表取締役　　穐田　誉輝
【本店の所在の場所】	東京都港区三田一丁目４番28号 （2019年９月１日付で、東京都渋谷区渋谷三丁目３番２号より本店移転しております。）
【電話番号】	03-6368-1052
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理本部長　　沖本　裕一郎
【最寄りの連絡場所】	東京都港区三田一丁目４番28号
【電話番号】	03-6368-1052
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理本部長　　沖本　裕一郎

第一部【企業情報】

第１【企業の概況】

１【主要な経営指標等の推移】

回次		第４期 第３四半期累計期間	第３期
会計期間		自　2019年４月１日 至　2019年12月31日	自　2018年４月１日 至　2019年３月31日
売上高	（千円）	1,037,062	1,008,807
経常利益	（千円）	265,436	145,684
四半期（当期）純利益	（千円）	157,050	156,625
持分法を適用した場合の投資利益	（千円）	―	―
資本金	（千円）	50,000	50,000
発行済株式総数	（株）	7,040,000	3,520,000
純資産額	（千円）	495,021	338,131
総資産額	（千円）	998,306	694,389
１株当たり四半期（当期）純利益	（円）	22.30	23.55
潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益	（円）	―	―
１株当たり配当額	（円）	―	―
自己資本比率	（%）	47.9	46.2

回次		第４期 第３四半期会計期間
会計期間		自　2019年10月１日 至　2019年12月31日
１株当たり四半期純利益	（円）	13.12

（注）１．当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

２．売上高には、消費税等は含まれておりません。

３．持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため記載しておりません。

４．潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

５．当社は、第３期第３四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、第３期第３四半期累計期間に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

６．当社は、2019年９月７日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っておりますが、第３期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期（当期）純利益を算出しております。

２【事業の内容】

当第３四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第２【事業の状況】

１【事業等のリスク】

当第３四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、新規上場申請のための有価証券報告書（Ｉの部）に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

２【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社は、前第３四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 財政状態の状況

（資産）

当第３四半期会計期間末における流動資産は888,568千円となり、前事業年度末に比べ242,936千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が232,884千円増加したことによるものであります。固定資産は109,737千円となり、前事業年度末に比べ60,979千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が前事業年度末に比べ43,991千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は998,306千円となり、前事業年度末に比べ303,916千円増加いたしました。

（負債）

当第３四半期会計期間末における流動負債は471,803千円となり、前事業年度末に比べ115,544千円増加いたしました。これは主に前受金が38,336千円、未払法人税等が101,892千円増加したことによるものであります。固定負債は31,481千円となり、前事業年度末に比べ31,481千円増加いたしました。これは、資産除去債務31,481千円を計上したことによるものであります。

この結果、負債合計は503,284千円となり、前事業年度末に比べ147,025千円増加いたしました。

（純資産）

当第３四半期会計期間末における純資産合計は495,021千円となり、前事業年度末に比べ156,890千円増加いたしました。これは主に四半期純利益の計上により、利益剰余金が157,050千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は47.9％（前事業年度末は46.2％）となりました。

(2) 経営成績の状況

当社は、「地域のくらしを、かしこく、たのしく」をビジョンとし、日本の生活者の行動を変えるサービスの創出を目指していくことから、2019年８月１日に株式会社トクバイから株式会社ロコガイドへ商号変更いたしました。今後、地域の買い物のみならず、地域の生活者の暮らしに欠かせないサービスの開発にも取り組んでまいります。

当第３四半期累計期間においては、主力事業であるチラシ・買物情報サービス「トクバイ」において更なるユーザー獲得を進めるために、店頭販促の実施等を継続的に行いました。また、掲載情報量の拡大に努め、専門小売業態でも導入を進めてまいりました。機能面では、タイムセール等のお得な情報をまとめて見ることができるコーナーを新設するなど、機能開発に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第３四半期累計期間の売上高は1,037,062千円、営業利益は266,919千円、経常利益は265,436千円、四半期純利益は157,050千円という結果となりました。

なお、当社はインターネットメディア事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(3) 経営方針・経営戦略等

当第３四半期累計期間において、当社の経営方針・経営戦略等の重要な変更はありません。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第３四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第３四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第３【提出会社の状況】

１【株式等の状況】

（１）【株式の総数等】

①【株式の総数】

種類	発行可能株式総数（株）
普通株式	28,000,000
計	28,000,000

②【発行済株式】

種類	第３四半期会計期間末現在発行数（株）（2019年12月31日）	提出日現在発行数（株）（2020年５月21日）	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	7,040,000	7,040,000	非上場	単元株式数100株
計	7,040,000	7,040,000	－	－

（２）【新株予約権等の状況】

①【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

②【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

（３）【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

（４）【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数（株）	発行済株式総数残高（株）	資本金増減額（千円）	資本金残高（千円）	資本準備金増減額（千円）	資本準備金残高（千円）
2019年10月１日～2019年12月31日	－	7,040,000	－	50,000	－	50,000

（５）【大株主の状況】

当四半期会計期間は第３四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

（６）【議決権の状況】

①【発行済株式】

2019年12月31日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	－	－	－
議決権制限株式（自己株式等）	－	－	－
議決権制限株式（その他）	－	－	－
完全議決権株式（自己株式等）	－	－	－
完全議決権株式（その他）	普通株式　7,040,000	70,400	－
単元未満株式	－	－	－
発行済株式総数	7,040,000	－	－
総株主の議決権	－	70,400	－

②【自己株式等】

2019年12月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数（株）	他人名義所有株式数（株）	所有株式数の合計（株）	発行済株式総数に対する所有株式数の割合（％）
－	－	－	－	－	－
計	－	－	－	－	－

２【役員の状況】

前事業年度に係る定時株主総会終了後、当四半期累計期間における役員の異動は、次の通りであります。

(1) 新任役員

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数（千株）	就任年月日
取締役（監査等委員）	吉澤　航	1972年１月10日生	1994年４月　新宿監査法人入所 1994年10月　中央監査法人（現：PwCあらた有限責任監査法人）入所 1999年３月　メリルリンチ日本証券㈱入社 2007年４月　㈱モルガン・スタンレー・プロパティーズ（現：モルガン・スタンレー・キャピタル㈱）入社 2008年５月　ジャパン・ビジネス・アシュアランス㈱入社 2011年10月　吉澤公認会計士事務所代表（現任） 2012年５月　ブライト・パートナーズ㈱代表取締役（現任） 2014年６月　㈱センチュリー２１・ジャパン社外監査役（現任） 2018年６月　㈱ＫＡＧＩＴＯＭＩ　ＨＯＬＤＩＮＧＳ代表取締役 2019年10月　当社社外取締役（監査等委員）（現任）	（注）	－	2019年10月16日

（注）2019年10月16日開催の臨時株主総会の終結の時から2020年３月期に係る定時株主総会の終結の時までであります。

(2) 退任役員

該当事項はありません。

(3) 役職の異動

該当事項はありません。

(4) 異動後の役員の男女別人数及び女性の比率

男性９名　女性－名（役員のうち女性の比率－％）

第４【経理の状況】

１．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

２．監査証明について

当社は、株式会社東京証券取引所の「有価証券上場規程」第211条第６項の規定に基づき、第３四半期会計期間（2019年10月１日から2019年12月31日まで）及び第３四半期累計期間（2019年４月１日から2019年12月31日まで）に係る四半期財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

３．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

４．最初に提出する四半期報告書の記載上の特例

当新規上場申請のための四半期報告書は、「企業内容等開示ガイドライン２４の４の７－６」の規定に準じて前年同四半期との対比は行っておりません。

1 【四半期財務諸表】

（1）【四半期貸借対照表】

（単位：千円）

	前事業年度 (2019年３月31日)	当第３四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	576,083	808,968
売掛金	62,153	66,319
貯蔵品	249	118
その他	7,145	13,162
流動資産合計	645,632	888,568
固定資産		
有形固定資産	10,203	54,194
無形固定資産	4,512	2,649
投資その他の資産	34,041	52,893
固定資産合計	48,757	109,737
資産合計	694,389	998,306
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,965	6,879
未払法人税等	824	102,716
前受金	218,354	256,691
賞与引当金	14,896	－
その他	109,218	105,516
流動負債合計	356,258	471,803
固定負債		
資産除去債務	－	31,481
固定負債合計	－	31,481
負債合計	356,258	503,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	114,428	114,428
利益剰余金	156,625	313,676
株主資本合計	321,054	478,104
新株予約権	17,077	16,917
純資産合計	338,131	495,021
負債純資産合計	694,389	998,306

（２）【四半期損益計算書】

【第３四半期累計期間】

（単位：千円）

	当第３四半期累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年12月31日）
売上高	1,037,062
売上原価	70,612
売上総利益	966,450
販売費及び一般管理費	699,530
営業利益	266,919
営業外収益	
受取利息	0
助成金収入	570
その他	20
営業外収益合計	590
営業外費用	
為替差損	74
株式公開費用	2,000
営業外費用合計	2,074
経常利益	265,436
特別利益	
新株予約権戻入益	159
特別利益合計	159
税引前四半期純利益	265,595
法人税、住民税及び事業税	102,716
法人税等調整額	5,829
法人税等合計	108,545
四半期純利益	157,050

【注記事項】

（四半期キャッシュ・フロー計算書関係）

当第３四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	当第３四半期累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年12月31日）
減価償却費	12,630千円

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当第３四半期累計期間（自　2019年４月１日　至　2019年12月31日）

当社の事業セグメントはインターネットメディア事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（１株当たり情報）

１株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下の通りであります。

	当第３四半期累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年12月31日）
１株当たり四半期純利益	22円30銭
（算定上の基礎）	
四半期純利益（千円）	157,050
普通株主に帰属しない金額（千円）	－
普通株式に係る四半期純利益（千円）	157,050
普通株式の期中平均株式数（株）	7,040,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	－

（注）１．潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価を把握できませんので記載しておりません。

２．当社は、2019年９月７日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益を算定しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

２【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年５月13日

株式会社ロコガイド
　取締役会　御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　坂井矢倫

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　栗栖孝章

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　井上倫哉

当監査法人は、株式会社東京証券取引所の有価証券上場規程第211条第６項の規定に基づき、金融商品取引法第193条の２第１項の規定に準じて、「経理の状況」に掲げられている株式会社ロコガイド（旧会社名　株式会社トクバイ）の2019年４月１日から2020年３月31日までの第４期事業年度の第３四半期会計期間（2019年10月１日から2019年12月31日まで）及び第３四半期累計期間（2019年４月１日から2019年12月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ロコガイド（旧会社名　株式会社トクバイ）の2019年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第３四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上